

# 金澤今



平成20年(2008年)撮影 ヘリコプター  
「はまちどり」より



## 金澤飛見伝

かなざわこゝろやくちず

〈複製版〉



《金沢歴史地図》



元治元年(1864年)歌川芳員画 武州金沢見堂八景之圖  
(神奈川県立金沢文庫所蔵)

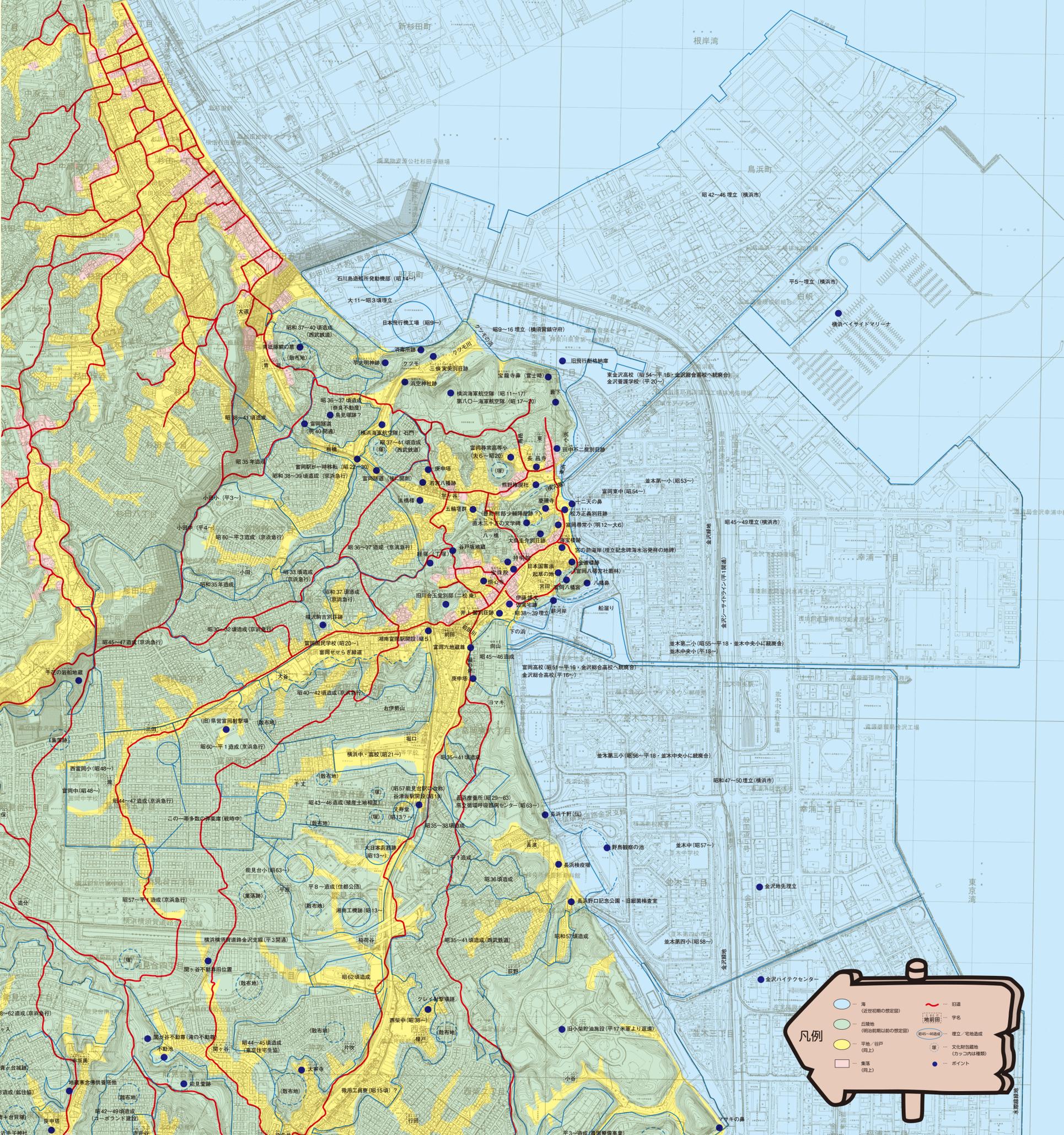
## 昔地図

- 参考資料
- 丘陵地 ●平地/谷戸 ●集落 ●旧道
  - 「明治前期測量2万分1フランス式彩色地図」(日本地図センター)
  - 昭和32年測量3千分1地図(横浜市役所)ほか
  - 海岸線
  - 「金澤八景 歴史・景観・美術」(神奈川県立金沢文庫)
  - 「明治前期測量2万分1フランス式彩色地図」(日本地図センター)ほか
  - 字名
  - 昭和32年測量3千分1地図(横浜市役所)ほか
  - 埋立/宅地造成
  - 「横浜の埋立」(横浜市港湾局)
  - 「横浜市開発状況図金沢区」(横浜市建築局)ほか
  - 文化財包蔵地
  - 「横浜市文化財地図」(横浜市教育委員会)
  - ポイント
  - 「金沢とところどころ」(金沢区役所)
  - 「金沢の百年」(内田四方蔵)
  - 「翔べ金沢」(金沢区役所)
  - 「富岡案内」(富岡下長寿会)
  - 「横浜市文化財報告書-金沢区金石誌(一〜四)」(横浜市教育委員会)ほか

- ご注意
- 昔の地形等の各境界線の位置はかなりの誤差がありますのでご了承ください。特に、入り海部分の旧海岸線は、測量資料がなく、絵図等から推定した想像図です。
  - 旧道は、当時主要と思われるもののみを記載し、細かい小径は省略しました。また、位置には、ある程度の誤差があります。
  - 埋立、宅地造成の範囲及び工事時期は、およその目安です。
  - 文化財包蔵地は、すでに破壊されたと思われるものも含まれます。散布地とは、土器等が散布している(いた)ことを示します。
  - 各ポイントは、現地確認したものを中心に記載しましたが、現在に痕跡が無く推定位置のものも含まれます。

- 〈初版〉
- ◆編集 神奈川県立金沢文庫、横浜市歴史博物館、金沢街づくりの会、ほか多くのの方々のご協力をいただきました。
  - ◆編集 新金沢発掘隊 (SKOP)
  - ◆発行 平成9年2月 横浜市金沢区役所

- 〈複製版〉
- ◆編集 神奈川県立金沢文庫、横濱金澤シティガイド協会、ほか多くのの方々のご協力をいただきました。
  - ◆印刷 山陽印刷機
  - ◆発行 平成24年3月 横浜市金沢区役所 地域振興課 〒236-0021 横浜市金沢区泥亀二丁目9番1号 Tel 045-788-7801 Fax 045-788-1937 【横浜市地形図複製承認番号 平21まち部計第3122号】

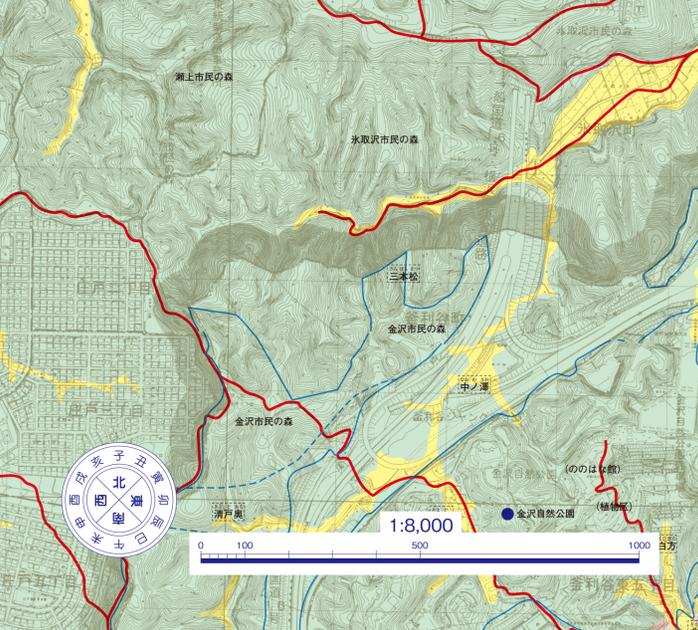


「金澤今昔地図」について  
 金沢区は歴史ある自然に恵まれた美しい土地で、鎌倉時代には称名や金沢文庫が造られ、江戸時代には観光地として物見遊山の旅人がひきもきらさず、初代幕府の伊藤博文や画家の川合玉堂などその他にも名立たる方々が別荘を建てました。  
 しかし、戦後の産業革命と人口増加に伴い、工業地帯や宅地造成のため大規模な海面埋立を行い、かつての場所が今、海や山、または谷戸であったのかわからない程大変貌を遂げました。  
 金沢の成り立ちを一目瞭然とすること、そしてこれら更にすばらしい金沢をつくるために、かつての金沢の美しき、豊かさを少しでも生かして街づくりを進めてほしいという思いで、平成9年、金沢区にお住まいの方、横浜市立大学の先生や学生、金沢区役所職員が協働して作成したのがこの「金澤今昔地図」です。



アメリカン・パークについて  
 江戸時代末、日本に開港を求めペリーが来航した際、その艦隊が碇泊した海域のことで、その美しい風景を気に入り「ペリーがアメリカン・パーク」と名付けたとされています。この場所は金沢区小坂沖、現在の八景島沖合であり、その後、日米修好通商条約が締結された記念すべき場所でもあります。  
 開港・開港の歴史のきっかけとなったペリー来航という、金沢の地にもつわる史実を、多くの方に知っていただき、この歴史を未来につなげていくこと、平成22年2月横浜開港150周年を記念して、アメリカン・パーク記念碑が八景島に設置されました。

「金澤今昔地図」複製版の制作について  
 金沢区役所では、平成9年発行の「金澤今昔地図」に、横浜開港150周年を記念して、開港のきっかけとなるペリー艦隊が碇泊したアメリカン・パークについての記事を追加した、「金澤今昔地図」複製版の制作にいたしました。  
 当時制作にあたった方々の思いを大切にすために、地図内のポイント及び記載内容については、明らかな変更等がない限り、そのまま掲載しています。  
 この「金澤今昔地図」複製版を手に取られた皆様は金沢の歴史を感じていただき、多くの人に金沢の魅力を伝えていただければ幸いです。



凡例

- 海 (正世初期の想定図)
- 丘陵地 (明治前期以前の想定図)
- 平地/谷戸 (同上)
- 集落 (同上)
- 旧道
- 字名
- 埋立/宅地造成 (昭和32年以前)
- 文化財包蔵地 (カッコ内は種類)
- ポイント